## 放送大学 岩手学習センター



岩手学習センターマスコットキャラクター テレビくん&アンテナさん (絵:岩手学習センター職員 菅川 恵梨)

#### <イーハトーブ203号 目次>

客員教員から	・・・・・1ページ
学位記授与式	・・・2~4ページ
事務室からのお知らせ①	・・・・5ページ
面接授業科目の追加登録について	・・・・・6ページ
事務室からのお知らせ②	・・・・・ァページ
システムWAKABAについて	・・・・・8ページ
事務室からのお知らせ③	・・・・・9ページ
学生研修旅行のご報告	・・・・10ページ
教務スケジュール	・・・・11ページ

#### 放送大学 岩手学習センター

〒020-8550 盛岡市上田3-18-8 (岩手大学構内)

Email: iwate.center@gmail.com

TEL: 019 (653) 7414 FAX: 019 (653) 7410 放送大学Webサイト: <a href="https://www.ouj.ac.jp">https://www.ouj.ac.jp</a>

岩手学習センターWebサイト:

https://www.sc.ouj.ac.jp/center/iwate/

水沢校:水沢地区センター 1階

〒023-0063 奥州市水沢聖天85-2

TEL: 0197 (23) 3165

釜石校:青葉ビル 1階

〒026-0024 釜石市大町3-8-3

※釜石校を利用する際は事前に予約が必要です。

予約先 TEL: 0193 (27) 8454 (釜石市市民生活部まちづくり課)

二戸校: 二戸市立図書館 3階

〒028-6103 二戸市石切所字狼穴1-1

TEL: 0195 (23) 3447

#### 機関誌「イーハトース」の曲楽

"イーハトーブ"とは、宮沢賢治による造語であり、岩手のことをエスペラント語風に美しく名詞化したものです。 賢治の考えるイーハトーブとは、田園の風と光に満ちたドリームランドで、不思議な楽しい国土として賢治の 心象中に実在し、そこから詩や童話としての心象中に実在した。

このようなドリームランドを当学習センターでも実現させたいと思い、機関誌の名称を「イーハトーブ」と命名しました。

#### 岩手学習センター客員教員から



#### 川原正廣 KAWAHARA MASAHIRO

岩手学習センター客員教員 〔専門分野/実験・臨床心理学〕

### "知識を得ることで広がる社会的視野

#### ―情報化社会における放送大学での学び"

情報化社会の今、私たちは日々膨大な量の情報に触れながら生活しています。スマートフォンを開けば世界中のニュースや意見が瞬時に届き、SNSでは多くの人が自分の考えを発信しています。その中には役立つものもあれば、極端な意見や強い言葉で注目を集めることを目的としているものも少なくありません。こうした時代だからこそ、学び続ける姿勢――すなわち「生涯学習」がとても大切になっているのだと思います。

生涯学習と聞くと「新しい知識を得ること」と考える方も多いでしょう。もちろんそれも大切ですが、それだけではありません。重要なのは、さまざまな考えに触れ、自分の視野を広げていくことです。自分の専門分野の中だけで物事を考えていると、どうしても視野が狭まり見えなくなる部分が出てきます。しかし他の分野の考え方を知ることで、「なるほど、こんな見方もあるのか」と新しい気づきを得ることができます。

たとえば環境問題を考えるとき、科学的なデータだけでは十分ではありません。経済の視点や、国や地域の歴史や文化、さらには心理的な側面なども考慮する必要があります。多角的な視点から考えることで、初めて問題の全体像が見えてくるのです。

放送大学は、まさにそうした多様な学びを実現できる場だと思います。学生の皆さんの中には、仕事を続けながら学んでいる方もいれば、地域や家庭での経験を活かして学んでいる方もいます。それぞれの背景や体験は異なりますが、だからこそ学び合うことで新しい気づきが生まれます。「自分はこう思う」「自分はこう経験した」という声が互いに刺激となり、これまで気づけなかった事柄に目を向けるきっかけとなるのです。

情報があふれる社会では、ただ情報を集めることに追われ、情報を比較したり、異なる立場から見直したりする作業がおろそかになりがちです。そうしたときに、多角的な視点で物事を深く考えることが、自分なりの判断や理解につながります。それは日々の仕事や生活に直結する力にもなるでしょう。

放送大学での学びが、皆さんにとって新しい視点と出会うきっかけとなり、人生をより豊か にする学びの旅を続ける力となればうれしく思います。

# ご卒業おめでとうございます

去る9月28日(日)、岩手学習センターにて「2025年度第1学期学位 記授与式」が行われ、岩手学習センターからは19名の方々が卒業されました。



~学位記授与式に出席された卒業生の方々~

# 2025年度第1学期 岩手学習センター卒業生

【心理と教育コース】8名【社会と産業コース】3名【人間と文化コース】3名【情報コース】2名【自然と環境コース】3名

<u>学 部 計 19名</u>



同日には、「入学者のつどい」および学友会 主催の「交流会」も開催されました。

卒業生、新入生、在学生、そして先生方が一 堂に会し、軽食を囲みながら、和やかな雰囲 気の中で交流を深めるひとときとなりました。



及び大学 岩手学習性シ



# 学院生の皆さんから メッセージ をいただきました



O.E さん

一心理と教育コースー

子育てと仕事と並行しての勉強は大変で したが、20年以上前に大学中退してし まった後悔を晴らすことができて、とても 嬉しいです。

野田 みどり さん

一自然と環境コースー

今回で4度目の卒業となりました。未だ 勉強不足ではありますが、多忙で今後どう しようか迷ってます。

常に新しい情報が入り、大変良かったです。

菊池 善規 さん

一社会と産業コースー

感謝の気持ちを抱きながら、最大限時間 を活用してゆきます。

蛇口 由紀夫 さん

ー社会と産業コースー

中弛みの時期があり、卒業できるか不 安な時もありましたが、卒業することが できました。

無理しなくても、続けていれば卒業でき ます。

在学生のみな様、がんばってください。

MM さん

-自然と環境コースー

放送大学で学ぶにあたり、様々な不安 もありましたが、卒業することができ、 嬉しく思います。学んだ事を糧にして、 これからの生活に生かしていきたいです。 良い学びができました。ありがとうござ いました。





# グラシ スラム 遺成 おめでとうございます!!

放送大学のグランドスラムは、学部6コースすべての学位 記を取得した学生を学長が讃える名誉学生の称号です。

放送大学岩手学習センターでは、この度新たに お1人の方が グランドスラムを達成されました。 メッセージをいただきましたのでご紹介いたします。 なお、岩手学習センターにおいて、現在グランドス ラム達成者は計10名です。

視聴学習室には、名誉学生顕彰額を飾っております。





#### 『六コースの学部を終えて』

八重樫 幸子 さん (2007年入学)

退職の日が近づきつつある日曜日の昼下がり、私の耳にラジオのお知らせが一。「放 送大学」の学生募集についてでした。

少なからず迷いがあったものの、私は「学生」に変身してしまいました。

最初は「生活と福祉」コースを選び、数ある教科の中から興味のある「テキスト」を斜 め読みをして決めたり一、そして選択する面接授業の選び方は、直観を大事にして、つ まり、興味本位で決めたり─、等々。

外国語は6単位必修でしたが、私は「英語」と「中国語」を学びました。が、果たし 7····?

しかし、最初のコースで124単位修得には、かなりの年数を必要としました。

「生活と福祉」コースの次は「人間と文化」コース、「自然と環境」、「心理と教育」、「社 会と産業」そして「情報」コースの六コースを終えることができました。

「情報」コースでは、岩手県外の「面接授業」を楽しむ?ことも視野に入れて、当地の学 習センターに足を運びました。

締め括りとして、面接授業で心に残っている題名を記してみたいと思います。

- ・「白神岳―白神の動物と植物」(青森学習センター)
- ・「身近な化学物質と環境」(岩手学習センター) 岩手学習センターの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。



# 事務室からのお知らせ



学習センターへ のお支払いに

# 2025年10月から キャッシュレス決済 が 導入されています。

遠隔地でも、現金書留で現金を送付する必要がありません

- 対象となるお支払い
  - 証明書等発行手数料(200円/1通)
  - 学生証再発行手数料(500円/1件)
  - その他料金等預かり(学研災保険料、面接授業交通費学生負担分など) 学研災保険料(100円/6年、通学特約40円/6年、付帯賠責340円/1年)
  - 文献複写手数料(10円~/1枚) 【窓口決済のみ】
  - 面接授業・ライブWeb授業の追加登録 授業料(6,000円/1単位)





- 面接授業・ライブWeb授業の追加登録 授業料(6,000円/1単位)+(追加登録)事務手数料(200円/1科目)
- 利用できるキャッシュレス決済

※窓口決済とメール決済とで決済方法が異なりますので、決済時に確認してください。

- 窓口決済(学習センターの窓口へお越しの場合)
- メール型決済(ご自宅等からお支払いの場合)
- □ クレジットカード【窓口決済、メール決済】
- □ 電子マネー【窓口決済のみ】
- □ コード決済【窓口決済、メール決済】
- □ コンビニ決済【メール決済のみ】
  - ※窓口での電子マネーなどのチャージはできません。
  - ※キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後の返金やキャンセルはできません。 (ただし、面接授業・ライブWeb授業で閉講等あった場合の授業料は後日、銀行等振込によ る返金に応じます。)
- ●<メール型決済>決済用メールは、キャンパスメールにお送りします● ▷送信元は "SMBCマルチペイメントサービス" < system@p01.smbc-gp.co.jp>となります。 ▶キャンパスメールに届いたメールを普段ご利用のアドレス等へ自動転送することも可能です。 システムWAKABA → キャンパスライフ → 附属施設・情報システム から設定してください。
- 2026年4月~完全キャッシュレス決済となります。

事情により利用が難しい方には、適切な代替手段のご案内を行いますのでご相談ください。

## 2 0 2 5 年 度 第 2 学 期 **面接授業・ライブweb授業の追加登録について**

追加登録できる期間は、それぞれの科目の開講日の1週間前までとなります。

受付期限日は、原則として7日前(ライブWeb授業は「心理学実験(基礎)」が14日前、その他が10日前)ですが、授業準備の関係で早めに締め切る場合や、直近まで受け付ける科目もあります。

<u>キャッシュレス決済の導入に伴い、追加登録の手続き方法についても若干変更しております。</u> 詳しくは空席状況も含め、学習センターへお問い合わせください。

#### 主な変更点

☆ 遠方からのお申込みは現金書留のみとしておりましたが、 メール、FAX、フォームでのお申込みが可能になります。 (電話での申込は不可です)







面接授業 時間割表

- ★ メール、FAXでのお申込みの際、申請書への学生証コピーの貼付けは不要となりましたが、学生番号をお間違えの無いようにご記入ください。
- ☆ 現金書留以外の方法で申込んだ場合、授業料のお支払いは、ご自宅等で キャッシュレス決済がご利用できます。(キャンパスメールにお知らせします)
- ☆ 決済完了を確認後、科目を登録します。(科目登録決定通知書は送付しません)



- 対象者は2025年度第2学期に教養学部に在籍する学生(特別聴講生は除く)です。
- 各科目の空席数・追加登録受付期限日は、岩手学習センター3階の教務掲示板や システムWAKABAで確認、または事務室へお問い合わせください。
- 授業の詳細は『2025年度第2学期面接授業時間割表』をご覧ください。



### 『共修生』制度のご案内

―"放送大学"で大学の授業を体験してみませんか―

- ■「共修生」として聴講できる方
  - →本学学生(正規登録者以外の教養学部生、および大学院生)
    教養学部生は「共修生」として、以前受講した科目を再受講することも可能です。
    但し、単位の修得はできません。
  - →本学の学籍を持たない一般の方 ぜひ、ご家族や友人、知人にご紹介ください。



- 受講の際は、8回全ての時限に出席することを原則とします。
- 単位の修得、認定証等の発行はできません。

共修生のお申込 はこちら



教養学部生で単位修得を希望される方は、追加登録にてお申し込みください。



利用を希望される方は下記①~③の手順により、手続きを行ってください。

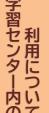
①情報セキュリティ研修の受講(システムWAKABA放送大学自己学習サイト)

#### ②無線LAN利用申請

システムWAKABA内にある「各種届出・申請様式」の「無線LAN利用申請書(オンラインについて)」 に掲載されている参考URL(https://forms.gle/GbZjCKTBEzvwanENA)から申請します。

※郵送やFAXによる申請・交付は不可

③無線LANへの接続 ※再度申請サイトにアクセスすることで割り当てられたIDを確認することができます。





# 事務室からのお知らせ 2



#### 放送授業・一部オンライン授業

# **Web** 通信指導 について

重

Web通信指導を提出し、合格しなければWeb単位認定試験を受験できません。 期日までに必ず答案を提出してください。

原則Web通信指導による提出(郵送提出科目を除く)となりますので、

問題冊子の送付はありません。 ⇒Webによる提出が困難な場合※1

〈Web〉※評価対象となるのは1回目の提出のみ。

11月 6日(木)10時~11月26日(水) 17時 〈郵送〉※郵送提出科目、Webによる提出が困難な場合に限ります。 11月12日(水)~ 11月26日(水)【本部必着】

各科目の出題形式 は「授業科目案内」 で確認



- ▶ Web通信指導 問題閲覧方法・・・システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル
- ▶ Web通信指導 提 出 方 法・・・システムWAKABA→学内リンク→Web通信指導
- ▶ Web通信指導 受理確認方法・・・システムWAKABA→学生カルテ→単位修得状況情報

**※**1 自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン等電子機器の操作が困難等の事情により、 Web通信指導による提出が困難な方は、10月15日時点で単位認定試験の受験場所を学習セン ターにしている場合に限り、10月下旬に問題冊子を送付(印刷教材とは別に発送)しています。 受験場所が「自宅等」になっている方が郵送提出を希望する場合は学習センターまでお問合せください。

※通信指導に関しての詳細は、学生生活の栞(学部:P68~71、大学院:P73~77)をご覧ください。

\*2025年度第1学期に登録した科目で通信指導を未提出、または不合格だった方\* 今学期に限りWeb通信指導を提出することで、単位認定試験の受験資格を得られます。

## 2026年 4月 から 閉所日2日制 の導入について

放送大学では、学びの拠点として効果的・効率的な運営の在り方を検討し、全ての学習センター で閉所日2日制を導入する全体方針を定めました。この方針に基づき、岩手学習センターでは下 記の通り閉所日2日制に移行することになりましたのでお知らせいたします。何卒ご理解とご協 力を賜りますようお願いいたします。

閉所日 4月~7月、10月~12月 月曜日、火曜日 8月、9月、1月~3月 日曜日、月曜日

閉所している際のお問い合わせは、学習センターのEメール(iwate.center@gmail.com)や 放送大学本部学生サポートセンター(043-276-5111)をご利用ください。

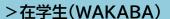
# システムWAKABA





放送大学ウェブサイト

放送大学ウェブサイト → 「在学生(WAKABA)」 → 「システムWAKABA(教務情報システム)」 → ログイン









#### 初回ログイン時について

必ずご確認ください!

初回ログイン時は必ずパスワードの変更を行ってください。 初期パスワードが変更されていない場合、ログインすることができません。 ※初期パスワードは入学許可書に記載されています。



#### 〈初期パスワード変更方法〉

①左記QRコード

②https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet

※上記①か②、または システムWAKABAログイン画面 から変更操作を行ってください。

/ 放送大学 放送大学 認証システム 【初回ログイン時について】 初回ログイン時は、必ず初期パスワードの変更を行って ログインID およびパスワードを入力 してください ください。 初期パスワードが変更されていない場合、ログインする ごとができません。 ・パスワードの変更は、下記 URL から行えます。 パスワード: ログイン

パスワードを変更してもログインできない場合、パスワードを初期化する必要がありますので、下記にご依頼ください。

○学習センター 16:019-653-7414 ○学生サポートセンター 12:043-276-5111

○教務課教務係e-mail:<u>kyoumuka@ouj.ac.jp</u>

ロックアウトされた方や、パスワードを忘れて しまった方もこちらへお問い合わせください。

# 事務室からのお知らせ



# Web単位認定試験のためのパソコン操作体験会について

下記の日程で開催しますので、ご希望の方は、お電話等にてご予約の上、開始時間までに会場にお越しください。

## 【日時】 1月 7日(水) · 1月 10日(土) 各日 13:30~14:30

【会場】岩手学習センター 4階(実習室)

【定員】各回5名

- ※複数回ご参加いただいても構いません。(空きがある場合)
- ※都合により変更が生じる場合があります。
- ※上記日程で都合がつかない方は、岩手学習センターまでお問い合わせ願います。
- 注)ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン操作に不安がある等のご事情により、学習センターにてWeb受験を希望する方は、必ずご参加ください。 なお、ご自宅等にて受験予定の方でも参加いただけます。

重要

Web単位認定試験について<u>学習センターでの受験を希望する場合は、以下いずれかの方法で</u>受験場所の変更手続きをしてください。

【申請方法】 1.システムWAKABAで変更手続き

「教務情報」→「変更・異動手続」→「単位認定試験受験場所変更」

2. 単位認定試験受験場所変更願(学生生活の栞 巻末様式15)を郵送提出 今学期の受付期間は終了しました。来年1学期の受付期間は【4/1~4/30】。

※変更手続きについて詳しくは学生生活の栞(学部:P73~74、大学院:P78~79) をご確認ください。

#### 「Web単位認定試験体験版」 が利用可能です

受験に使用する予定の端末からシステムWAKABAにログインし、 2025年度第2学期単位認定試験前までに必ず体験版の操作を行ってください。



ゲスト用でも体験できます⇒



# 2025年度 岩手学習センタ 学生研修旅行のご報告





#### 【行程】

▷岩手学習センター出発(八幡平市へ)

- 旧松尾鉱山新中和処理施設
- 八幡平マウンテンホテル(昼食) → 松川地熱発電所、松川地熱館
- → 道の駅もりおか渋民たみっと
- ▷岩手学習センター到着

10月8日(水)、学生研修旅行を実施しました。 毎年お世話になっているバスガイドの福島さんの 案内で、焼走り溶岩流や旧松尾鉱山を訪れました。 最初の目的地は焼走り溶岩流。小雨の中を歩いた後、 バスは霧に包まれた道を進み、旧松尾鉱山へと向か いました。山頂に到着した頃には、一転して雲が晴 れ、青空が広がるというドラマチックな展開に、参 加者一同感動の声を上げていました。その後は快晴 に恵まれ、絶好の研修日和となりました。

今回の旅行のメインとも言える中和処理施設では、 年間約7億円をかけて、1日あたり約900m3もの坑廃 水が処理されているとのこと。もし施設の稼働が止 まれば、年間500億円もの被害が出ると試算されて いるそうです。汚水はバクテリアや中和剤を用いて 処理され、生成された中和沈殿物は貯泥ダムに堆積。 その上澄み水が赤川へと放流される仕組みについて、 丁寧な説明を受けました。

昼食は八幡平マウンテンホテルにて。なんと、 シェフの方が放送大学にご縁のある方で、心のこ もったおもてなしをしてくださいました。

午後は、日本初の地熱発電所である松川地熱発電 所を見学。今後2~3年かけて新しい施設へと生まれ 変わる予定で、シンボルである冷却塔も撤去される とのこと。今回見学できたのは貴重な機会でした。 地熱トンネルが開通した瞬間の映像や、地熱を利用 した発電の仕組みについても詳しく学ぶことができ ました。

どの施設でも活発な質疑応答が行われ、予定時 間を少しオーバーしてしまいましたが、実り多 い充実した一日となりました。



# 翳スケジュール



#### 休所日

#### ○ 面接授業

#### 単位認定試験期間

11月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	(15)	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

◇ 6日(木)

◇ 8日(土)

(Web) 通信指導 受付開始 <11月26日(水)17:00まで> 博士全科生 2026年度入学者第2次選考(面接試問)

◇15日(土)・16日(日) 修士全科生 2026年度入学者第2次選考(面接試問)

◇22日(土) 休所日

◇23日(日) 休所日(勤労感謝の日)

◇29日(土) 大学説明会(岩手学習センター)

> 月 の 面 接 授 業

11

「生活の中の洗浄科学 | 1 ⊟ (±) · 2日(日) 「旅の美術史」

「フリーウェアで学ぶフラクタル」

8∃ (±) · 9日(日) 「最初歩から学ぶドイツ語」 「戦後日本の地域政策と地域経済」

「プログラミング表現入門」

「ヨーロッパ東部の歴史と現在」 15日(**±**)・29日(**±**)

15日(土) ・16日(日) 「スポーツ心理学」

「三陸の水産業とホヤ養殖」

29日(土)・30日(日)「人的資源管理と地域社会」

12月						
円	火	水	木	金	<b>±</b>	日
1	2	3	4	5	6	$\overline{()}$
8	9	10	11	12	(13)	14)
15	16	17	18	19	20	<b>21</b> )
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

◇ 6日(土)

◇18日(木)

◆ 中旬

◇28日(日)

~31日(水)

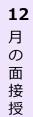
大学説明会(奥州市Zホール)

修士全科生(2年次) 修士論文提出期限

入学時既修得単位認定通知 送付(全科履修生対象者)

休所日

休所日



業

6日 (**±**) · 7日 (**日**) 「韓国語入門」

「心理学実験1」

13日(土) ・14日(日) 「地域と健康」

「鉱物と岩石から見る地球科学入門」

「生活と看護」

20日(土)・21日(日) 「21世紀の憲法とは-国家と人権」

「老年医学の基礎知識」

1月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

#### ◇1日(木)

◆中旬

◇18日(日)

◇31日(土)

~5日(月)

◇ 7日(水)・10日(土)

◇17日(土)・18日(日)

~26日(月)

◆上旬

通信指導添削結果 送付

単位認定試験受験票 送付

パソコン操作体験会(Web単位認定試験用)

次学期科目登録申請要項 送付 ※次学期も学籍がある方対象

休所日(大学入学共通テスト)

Web単位認定試験期間

大学説明会(岩手学習センター)



#### 【編集後記】

今回の表紙はいよいよ鋳造です。業界用語で"吹き"と言われる行程ですが、職人さんの中には素手でとりべ(溶けた金属を注ぐ ためのひしゃくのような道具)を扱う方もいらっしゃるとか。鉄の融点は1000℃以上。テレビくんには熱い中頑張ってもらいました。 研修旅行、皆様にご協力いただいた学友祭も大盛況のうちに終了しました。「X」にも報告をあげておりますので、ぜひご覧ください。

(菅川)